

高等学校

夏季特別活動期間を有意義に過ごすために

自分をコントロールする
生徒指導部長 阿部 克美

昨年の夏、那須烏山の荒川で友人と川遊びに来ていた男子高校生が死亡した。夏は危ない季節であること間に違いない。開放感に浸り、生活が不規則になりやすく、魔の手に取り込まれやすい時期である。

非行少年の数は減少を続けているというが安心はできない。高校生は大人に比べ善悪の判断能力や自制心に乏しいため、高校生に多いのが、万引き、自転車盗、占有離脱物横領といった初期型犯罪だ。もちろん、犯罪に手を染めるようなことは絶対にしてはいけない。

夏休みは生徒自身が自由に使える時間が多く、生活のリズムも乱れやすい。学校を離れている時期だからこそ、意識して規則正しい生活を送つてほしい。自分で自分をしっかりとコントロールするように。

特活期間中における

学習の留意点

学習指導部長 関塚 貴光

①無理のない学習計画

最優先に取り組まなければならないこと、必ず取り組まなければならないことをしつかりと見極めて、それをを中心に目標設定をしてください。そのうえでプラスαしていくべき、無理なく、勉強できるはずです。教科書やノートを見直したり、問題を解きなおしたり、第一学期の復習に時間を活用してください。

②規則正しい生活習慣

就職の道のり

就職指導部長 湊谷 浩司

就職への道のり

今年も七月一日より求人受付が始まり、就職を希望する生徒が就職指導室へ求人票を貰いに来たり、相談に来たりするなど活気に溢れている。また、学校に訪ねてくる事業所の方も昨年から増えだし、この春卒業した生徒には、求人受付がかなり増えたことから今年も大いに期待したい。しかし、ながら職種別に見ると、多くの生徒が望む製造職がまだ少なく、よって校内選考から激戦は避けられないであろう。たとえ校内選考を通つても、採用試験では、よりハイレベルの選考が予想され内定を得るまで油断はできない。

卒業生による

特別調理実習

七月九日・十日の五・六校時の選択調理の時間に、平成二十二年度卒業の吉沢裕貴さんによる特別調理実習を行いました。

吉沢さんは在学中から料理に興味があり、選択授業では二年間調理を学びました。この時の文星短大の樋山先生との出会いがきっかけで短大に進学し、更に専門性を究めるため、料理界でも厳しい和食の道で下積みをしています。勤務するホテル丸治では焼き場を任せられる程の腕前です。

今回の実習では、「三つ葉としめじのお浸し」、「シーフードミックスとじやがい」のマヨネーズグラタン、「揚げだし豆腐」をご指導いただき、模範演技で厚焼玉子を作つてくださいました。生徒たちは先輩の真剣さに魅了されました。



説明をされる吉沢さん

祝!!インターハイ出場（テニス部・卓球部）

テニス部

ダブルス 優勝
金森拓仁・柚木 武組



(左)金森選手 (右)柚木選手

私は初めてインターハイに参戦し、勝ち進んで行きたいと思っています。大会では、ペアである武とともに声を掛け合つて思い切つてプレー

卓球部

シングルス 優勝
廣田 匠悟(普三年)

シングルス 4位

長木 駿弥(普二年)



決勝での高橋選手(青藍)との一戦が自分にとって最も大変な試合でした。序盤の劣勢を巻き返し、最終セットで逆転勝利できた経験が決勝戦で活き、県大会を優勝することができました。高校最後のインターハイを、昨年以上の結果で飾ります。

インターハイ出場権を賭けた準々決勝が最も印象的でした。対戦相手の鷺見選手(作新)は中学時代関東1位の猛者。実力差を気持で振り切り、勝つことができました。全国の舞台でこれまでのすべてをぶつけ、一戦一戦で「文星らしさ」を表現したいと思います。

一したいです。それぞれ得意なショットをどんどん使って、勝ち進んで行きたいと思っています。

金森 拓仁(普二年)

柚木

武(普二年)

輝け!! 文星健児

～部活動報告～

(英) II 英進科 (普) II 普通科

インターハイ県予選

主な大会結果

卓球部

団体の部

テニス部

団体の部

バスケットボール部

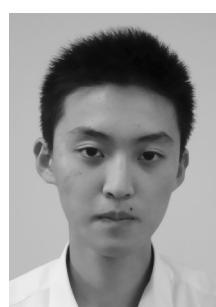
団体の部

柔道部

団体の部



「インターハイ出場に向け、まずは関東大会で自己ベスト更新を狙います。」



「全国大会ではまず予選を突破し、一戦でも多く勝ち進んでいきます。」

柔道部

関東Jr.体重別選手権出場
大金光太(普三年) 55kg級
小川知宏(普三年) 73kg級

活動紹介

特殊運動部(弓道)

顧問の森本先生まで連絡してください。初心者でも経験者でも大歓迎です。

書道部

私たち書道部は六月十二日、十三日に高文連の書道実技講習会に参加しました。

ば気づけなかつたことも多く、参加でき本当に良かったです。

一年六組 安井 裕輝



(手前 小笠原、奥 小林)

一日目は主に書体ごとの班別研修を行い、古典の特徴をとらえながら練習に励みました。二日目は班別研修のあと、作品の批評会を行いました。他校の生徒の姿勢や作品を目にすることで、良い刺激を受けました。



合宿にて 楷書の練習

文星散歩道

(題字 大木校長)

③ オンラインへの扉

田島 基行 (数学科)

私が生まれる前からあつたテレビゲーム。現在に至るまで多種多様のハードが発売されてきました。そんな中、インターネットの普及からオンラインゲームが徐々に増加。私は絶賛没頭中。始めたのが大学生の頃なのでもう十年近く。続けています。一体何が楽しいのか。色々危ない事件も起きているよ? 挙げたらキリがないでしようが、今回はそんなゲームのお話。

第一に、人との協力プレーができるということ。同じ目標をみんな達成していく事は、一人では味わえます。わたしたちと一緒に弓道をやってみたい人は、

とにかく楽しい没頭すぎることも問題。ニュース等で取り上げられた事もありました。でもどうか、その負

(注意: 高校生の本分は当然勉強です。そこを履き違えないように!)

体 育 祭

六月二十日(土)に、高校の英進科の生徒と中学生による、第二回中高一貫体育祭が開催されました。

前々日から、雨が降る中

当日使うテントを張ったり、様々な準備をしてきました。

幸いなことに、当日は梅雨の時期とは思えないほどの晴天に恵まれ、予定していたプログラムをすべて行うことができました。

昨年度は、中高を縦割り

のチームで行いましたが、今年は、各クラスの絆を深めることを目的に中学生は二色対抗、高校生は三色対抗で行いました。中学生と高校生が一緒になつて行う種目も多くあり、中学生と高校生の交流も深めることができました。



選手宣誓

中学校 三年一組
英進科 一年二組
秋葉 千明
増渕 琴音

【最後まで】
文星魂 燃え上がり
中学校 三年一組
シンボルマーク 最優秀賞



シンボルマーク

総合結果

中学	優勝	黄色組
高校	優勝	青色組

騎馬戦でした。初めに騎馬戦となつてくれる高校生を探します。それができたら騎馬戦の始まりです。あつち向いてホイで対決です。私は準々決勝まで行きましたが、残念、敗北です。

最後は一番熱くなつた競技、「リレー」です。観ているだけでしたが、白熱した競技でした。私の桃組はこのリレーで一気に差を広げられてしまい、惜しくも準優勝でした。

入学してこれだけ楽しかったことはありません。来年が楽しみです。

一年一組 高橋 佑太
二年一組 高橋 佑太

二年一組 高橋 佑太
高校生が一緒になつて行う種目も多くあり、中学生と高校生の交流も深めることができました。



中学優勝黄色組



選抜リレー

よよいよ三十九日間に渡る長い夏休みが始まります。

そこで、夏休みの過ごし方についていくつかの留意点を述べますのでこのことをよく考え方生活してください。

まず一つ目はしっかりと計画を立てるということです。学校行事を確実に把握し、課題などは早めに終わらせるように考えましょう。

二つ目は「危うき」に近づかないことです。夏は水難事故・交通事故などが増えてきますので、十分に注意しましょう。また、学校は休みですが、本校の生徒として自覚を持ち行動してください。

三つ目は家族とのコミュニケーションを大切にする

中 学 校

社 会 科 見 学

六月九日(火)に中学校では、社会科見学で那珂川町

方面へ出向き、那須国の歴史について学んできました。

元なす風土記の丘館長の篠原先生を講師としてお招きし、それぞれの見学場所で、説明を受けました。

生徒たちは、古代那須の国歴史を感じ、郷土の歴史について興味を持ち、意欲的に学ぶことができました。

このような歴史に触れられ、胸がいっぱいになりました。今回学んだ知識を社会の学習に上手く利用していくことを考えていました。本当に充実した社会科見学でした。

【夏季特活の過ごし方】

一年一組 平井 美莉亞

六月九日、私たちは古代那須の国学習を行つてきました。古墳、国造碑など、郷土の歴史を学ぶことができました。その学んだことの一部を書きたいと思います。

笠石神社では、国造碑について聞きました。その国造碑には、色々な歴史がつまっています。その歴史を間近で見られて、さらにお話を聞くことができ、とても感動しました。

なす風土記の丘資料館、湯津上資料館では、先ほど国造碑の知識にまた知識が付け足されました。縄文

時代の人の暮らしなど、今は違う文化を知ることができます。でき、私は興味を持ちました。

下侍塚古墳では、古墳が崩れないように木を植えていたり、登る場所を作られていたり、とても面白いことを学びました。

このような歴史に触れられ、胸がいっぱいになりました。今回学んだ知識を社会の学習に上手く利用していくことを考えていました。本当に充実した社会科見学でした。



なす風土記の丘にて



下侍塚古墳



植樹体験の様子

五月三十日(土)に足尾町一環として、植樹体験を行つてきました。本校では、開校以来この取り組みを続けており、今回も、栃木県造園業組合の方々のご協力をいただき、全学年で行いました。

植樹体験では、クラス毎に分かれ、造園業組合の方々から、ご指導をいただきました。穴を掘つて、丁寧に木を植え、水をあげてきました。

徐々にではありますが、足尾の山にも緑が戻つてきている印象を受け、生徒たちは植樹体験を通して、環境問題や栃木県の歴史について考える良い機会となりました。

生徒の感想

三年二組 岡本 潮音

七月八日にY M C A の方が来て、英語で交流しました。私は初めて生徒会長として挨拶をしました。英語で挨拶をすることはほとんど無いので、とても緊張していました。少し間違えてしまったのですが、しっかりと伝わったようなので安心しました。

今回の交流では、単語が分からぬために英語でうまく話せないことが多かったです。だから、今後は単語を重点的に勉強していきます。

六月二十三日(火)の下野新聞に掲載されています。

*なお、この授業の様子は六月二十三日(火)の下野新聞に掲載されています。

中学二年生は、六月十二日(金)の五・六校時に、NPO法人和装教育国民推進会の方をお招きし、浴衣の着付けを行いました。お祭り等に浴衣を着て行く際には、ぜひ今回学んだことを活かしてほしいと思います。

茶道部は、五月二十六日(日)に、日光東照宮において、日光東照宮献茶奉賛茶会に参加してきました。今年は徳川家康没後四百年という記念の年でもあり、盛大に行われました。また、これまでの茶会の歴史の中で、初めて中学生が参加するということもあり、部員たちはとても緊張していましたが、立派に参加することができます。

Y M C A 留学生来校

またお互いの学校生活について話したときは、日本もアメリカもあまり違わないという印象を受けました。

(土)の総合的な学習の時間に、下野新聞社の記者の方を講師としてお招きし、出前講座を行いました。

中学二年生は、夏休みに尾瀬でのサマーキャンプを実施します。その報告書作成のため、新聞記事の作成方法を教えていただきました。

中学二年生は、夏休みに尾瀬でのサマーキャンプを実施します。その報告書作成のため、新聞記事の作成方法を教えていただきました。

茶道部は、五月二十六日(日)に、日光東照宮において、日光東照宮献茶奉賛茶会に参加してきました。今年は徳川家康没後四百年と

ボランティア実践
「足尾植樹体験」

しもつけ新聞塾

将棋部

茶道部

その後は剣道を教えました。竹刀を持つ構えなどを教えるのは大変でした。見本を見せるときほどできていましたが、細かいまちがいを教えるのは難しかつたです。



お点前を披露



剣道体験



上手に着られました



大将の堤君



東日本大会に出場する3人

団体戦メンバー

二年一組 鹿野 隼人
三年二組 堤 俊由輝
三年一組 上羽 文史



茶会の様子

七月十八日(土)から宇河地区総合体育大会が各地で開催されます。三年生にとっては最後の大会となります。三年生は、三年間の成果を十分に発揮して、悔いのない大会にしてください。また、演劇部も、二十八日から研究大会が始まります。

文星フォトギャラリー



- 体育祭
- 足尾植樹
体験
- 社会科見学
- 浴衣教室
- 中学校



■体育大会 □高校